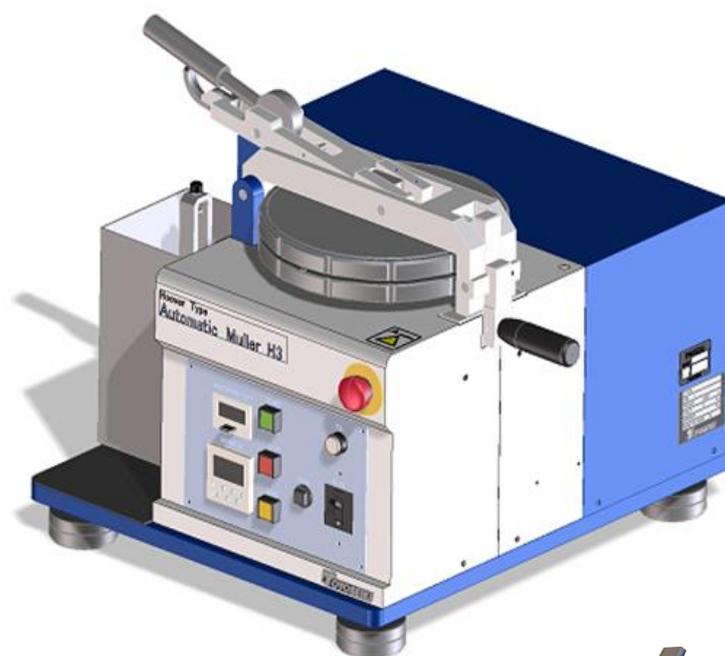


オートマチックフーバーマラー H3

Hoover Type Automatic Muller H3

用 途

本機は、JIS K5101を参考に設計された装置で、2枚のガラス板の間に、少量の顔料とビヒクル(展色材)を入れて、おもりで負荷しながら回転させて練り込ませる試験機です。顔料を、塗料化・インク化する際に、着色度合いや光沢などを測定する際の、試料作製に使用します。



治具ハンドル
(ガラス板押さえリング
取り外し専用治具)

特 長

1. 高トルク化を実現しました。
2. 荷重・回転数などの試験条件を、試料の種類によって容易に設定する事が可能です。
3. 安全カバー(透明プラスチック 安全スイッチ付)をご用意しています。
【型式:HM-SC】・・・オプション ※右記の画像参照



仕 様

型 式	H3
ガラス板回転速度	100±2rpm
最大試験荷重	MAX. 1kN
回転数設定	プリセットカウンター(6桁)
繰り返し 試験回数表示	電磁カウンター(4桁)
安全装置	漏電ブレーカー、電子ヒューズ、非常停止ボタン
モーター容量	400W(インバーター駆動)
参考規格	JIS K 5101-1-5 顔料試験方法
電 源	単相 AC100V 50/60Hz 15A
機体寸法・質量	約W490×D470×H420mm、約50kg
付属品	<ul style="list-style-type: none"> ● ガラス板 4枚 ● ウェイト吊棒・台 1個 (1568g) ● ウェイト 2個 (2268g) ● JIS対応補助ウェイト 1個 ● L型レンチ 1個 (対辺2.5mm) ● 治具ハンドル 1個
オプション	<ul style="list-style-type: none"> ● 安全カバー 型式 HM-SC ● ガラス板収納箱 (最大6枚収納可能) 型式 GPB

関連製品

No.494 インコメータ
型式 D-2



No.488 試験用分散機
型式 PS



No.466 平行板粘度計
型式 N



2024.09

材料試験機の総合メーカー  株式会社 **東洋精機** 製作所

本社・東京支店 〒114-8557 東京都北区滝野川5-15-4

TEL 03-3916-8181 FAX 03-3916-8173

大阪支店 〒564-0044 大阪府吹田市南金田2-14-35(中央社ビル2F) TEL 06-6386-2851 FAX 06-6330-7438

名古屋支店 〒461-0003 愛知県名古屋市東区筒井3-30-12(森ビル別館) TEL 052-933-0491 FAX 052-933-0591

● <https://www.toyoseiki.co.jp/>

●記載内容は改良のため変更することがあります。

公式ホームページ

